

L2 プログレッシブ・ウルトラデンス・ラインソース



- 超高密度 ラインソース
- クラス最高の SPL/m、SPL/kg、SPL/m²比
- 一体型カーディオイド
- 迅速でエラーレスなメカニカル展開
- 2 エLEMENT、4カバレッジパターン (70°/90° L-R/110°)
- 高解像度オートフィルター



エレクトロ アコースティクス



LシリーズL2およびL2Dは、中規模から大規模のモバイルおよび設置アプリケーション向けに設計されたフルレンジのラインソースエレメントです。特許取得済みのプログレッシブ・ウルトラデンス・ラインソース (PULS) 技術に基づき、Lシリーズは業界が直面するあらゆる課題を解決します。音響性能、前例のないパワー対サイズ、重量比、並外れた設置のしやすさを兼ね備えています。Lシリーズは、中規模のフェスティバルやツアー、舞台芸術、ミュージカル、放送、企業イベントなどにおけるステレオおよびL-ISAの展開に最適な選択肢です。

L2およびL2Dの各エレメントは、DOSCウェーブガイドを備えた8個の3インチコンプレッションドライバー、8個の10インチドライバー、側面4個の12インチドライバーで構成されています。この高密度のコンポーネントにより、L2およびL2Dエレメントは最大155dBおよび151dBの最大SPLを実現します。L2とL2Dは、軽量でコンパクトなサイズにもかかわらず、45Hzから20kHzの帯域幅を提供し、典型的な大規模フォーマットのシステムコンターを実現します。

4つの水平モジュールで構成され10°の固定プログレッシブ垂直カバレッジを形成します。すべてのモジュールには水平対称70°または110°、水平非対称90°の指向パターンを生み出すPanflex™を搭載しています。L2Dは同じく4モジュール構成で60°の固定プログレッシブ垂直カバレッジを形成します。上部2モジュールはPanflex™を搭載し、下部2モジュールは110°から最下端で140°まで広がる固定プログレッシブカバレッジを備えています。

最適化を施したL2とL2Dのメカニカルアレイは、先進のオートフィルター、LA7.16 (i) のDSPパワー、アンプリングによりさらに強化されます。独立した16チャンネルのDSPは、客席エリアにおいて真に一貫したレスポンスを生み出す波面を生成し、ステージや近隣エリアへの音漏れを大幅に低減します。

フィジカル

L2およびL2Dのエンクロージャーは、最高グレードのバルチックバーチ合板で構成されており、最高の音響性能と機械的な整合性を確保し、屋外での使用に適したIP55の保護等級を備えています。

L2とL2Dは人間工学に基づいた4点の内蔵型リギングシステムを採用し、自動的にロックされるため、安全かつ迅速に展開できます。また、エレメント間の角度をなくしたプログレッシブな曲率により、間違いのないセットアップが可能です。L2およびL2Dの運搬・リギングアクセサリは、トラックへの積み込みから現場での展開までを簡単に行えるよう設計されており、各エレメントの背面にあるクリップは、ケーブル処理を容易にします。

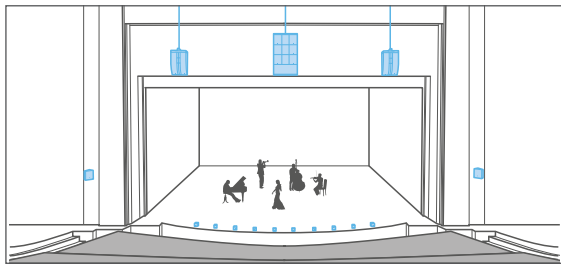
各エレメントの部品密度が高いため、従来のラインアレイに比べて材料 (キャビネット、金属部品) の使用量を減らすことができ、軽量化を実現するとともに、材料の製造、組み立て、輸送、世界各地への輸送量が少なくなるため、二酸化炭素排出量も削減できます。



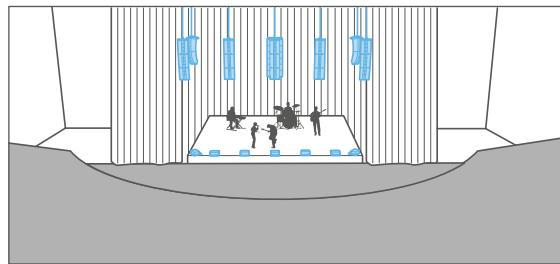
統合された自動リギングシステム；
ケーブルマネジメントクリップと
エンクロージャーの保護エレメント。

アプリケーション

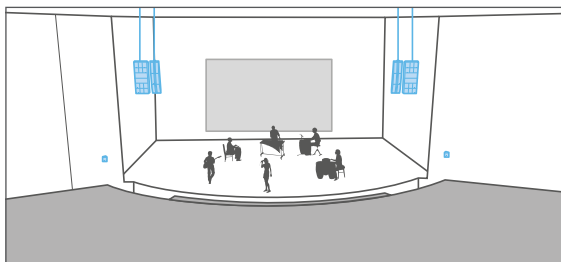
L2およびL2Dは、単体またはKS28サブウーハーと組み合わせて中規模から大規模の設備、モバイルやツアー用途に対応します。L2およびL2Dは、すべての寸法を最小限に抑え、コンサートレベルの性能を提供し、すべての周波数にわたって優れた指向性制御を確保するように設計されています。スペースや視線の制限がある会場、ハウリングマージンの確保、最小の労働力と運搬を求められるツアーに最適です。



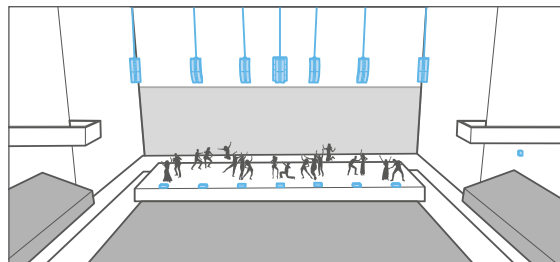
舞台芸術センター：L2D-メインのステレオシステム



ツアー：L2、L2D- L-ISAのシーンシステムとアウトフィル



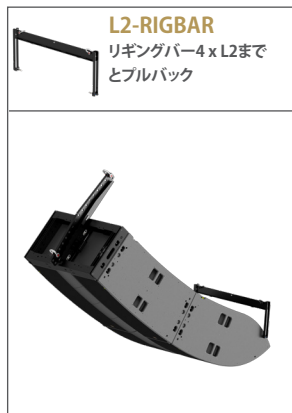
中継放送イベント：L2、L2D-メインのステレオシステム



音楽ホール L2、L2D- L-ISAシーンシステム

リギング

L2およびL2Dは、外部ピンやエレメント間の角度が不要なオートロック・リギング・システムを統合しています。仕込みとバラシ作業が大幅に簡略化・高速化され、アレイ曲率の設定も間違えることがないため、システム展開に必要な時間とリソースを大幅に削減できます。



トランスポート・アクセサリ

L2とL2Dはそれぞれ専用のシャリオット、L2-CHARIOTとL2D-CHARIOTで運搬・保管が可能で、専用カバーで保護できます。シャリオットは、K2-JACKS と組み合わせて使用すると、スタッキングプラットフォームとしても使用できます。L2-CHARIOTLIDは、トラックや倉庫で物を積み重ねる際に丈夫で平らな面を提供します。専用フライトケースは、L2-BUMPやその他のリギングエレメントの保管・運搬を容易にします。これらのアクセサリはすべて、トラックや倉庫のスペースを大幅に削減し、L2およびL2Dの保管や運搬にかかる負担を軽減するように設計されています。



アンプリファイドコントローラー

L2、L2Dは16チャンネルのアンプを必要とし、LA7.16、LA7.16iでのドライブすることを前提に設計されています。このようなアンプ方式により、アンプリファイドコントローラーとスピーカー間を1本のケーブルでつなぐシンプルなケーブルマネジメントを実現するとともに、高性能化したAutofilterによる高い解像度の最適化を実現しています。

LA7.16: DSP 搭載 アンプリファイドコントローラー



16 × 1300W/8Ω
16入力 × 16出力構成
1台につき最大1エンクロージャーをドライブ



LA7.16i: DSP 搭載 アンプリファイドコントローラー



16 × 1300W/8Ω
16入力 × 16出力構成
1台につき最大1エンクロージャーをドライブ



サブウーハー

KS28: 適合サブウーハー 18" (2 x 18")

L2 + KS28: バンドワイズ: 25 Hz - 20 kHz
比率 1 x L2 に 2 x KS28
60Hzにおいて12dBのコンター



その他のサブウーハー: KS21(i)



ソフトウェア

SOUNDVISION: シミュレーションソフトウェア



エレクトロアコースティックとメカニカルの3Dシミュレーションソフトウェア

LA Network Manager: コントロールとモニタリングソフトウェア



多様なネットワークポロジーに対応し最大253ユニットをリアルタイムでコントロールとモニタリング



L2



L2D

Lシリーズ: ロングスロー・プログレッシブ・ウルトラ デンス・ラインソース

Lシリーズは、特許技術であるPULSをベースに、レンタルプロダクションや固定設備でのロングスローアプリケーションに適応する究極のラインソースです。30年以上にわたるラインソース技術の絶え間ない進化と、現場でのサウンドシステム展開の統計的分析から生まれたLシリーズは、レンタルプロダクションやインテグレーターが直面するあらゆる課題に対する決定的な答えとなるものです。

Lシリーズは、WSTテクノロジーと高度なエレクトロニクス機能を活用し、最先端のメートルあたりのSPL、重量あたりのSPL、表面積あたりのSPLを実現し、超軽量、超高速、超シンプルなシステムを構築しています。

カバレッジ

バーチカルコントロール

L2とL2Dは、大多数の会場形状に最適化された、固定されたプログレッシブな曲率に基づいています。さまざまなジャンルの何百ものサウンドデザインプロジェクトを徹底的に分析した結果、ほとんどの会場で共通のジオメトリの傾向があることがわかりました。その結果、多くの会場の形状に最適な固定のアレイ曲率を定義することができました。Lシリーズは、この固定されたシェイプを利用して、L2とL2Dのドライバー間の近接性を大幅に高め、WSTの原理を完璧に活用しています。

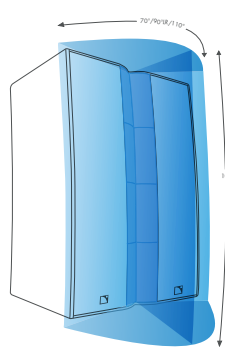
Lシリーズは、サイズ、容積、重量、ハンドリング、輸送を合理化しながら、究極のサウンドパフォーマンスと垂直方向の指向性制御を向上させています。

水平コントロール

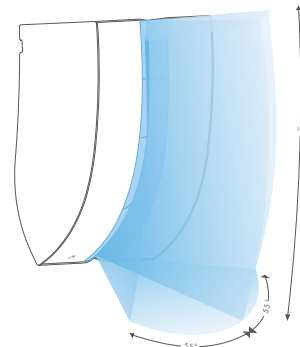
中高域には、機械的に調整可能なフィンと500Hzから有効なDSPアルゴリズムを組み合わせた独自の水平ステアリング技術、L-Acoustics Panflex™をLシリーズに採用しています。L2の4つのPanflex™モジュールとL2Dの上部2つのPanflex™モジュールは、自由に調整できます。L2Dの下2つのモジュールは、110°から140°に変化する水平方向の固定指向性を持ち、最も近い客席エリアをカバーする超広角の円錐型の指向性を提供します。

低域は、専用プリセットによってカーディオイドとスーパーカーディオイドのパターンを提供し、アレイの後方や下方のエネルギーを広範囲にわたって低減できます。サイドマウントのトランスデューサーは、スピーカーの前面と背面からエネルギーを投射します。この特許取得済みの設計により、フロントでの完璧なサミングと、リアでの広帯域のエネルギーキャンセリングを実現しています。

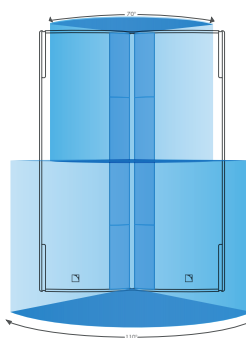
Lシリーズは、複雑な客席の形状にマッチし、遠くまで均一で一貫したSPLカバレッジを作り出し、近隣の騒音を最小限に抑え、室内への影響を抑えてクリアで正確なサウンド再生を実現します。



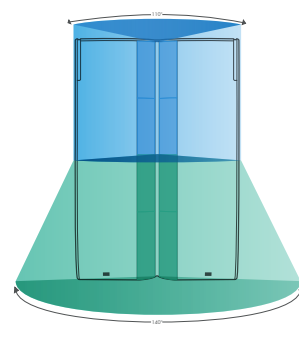
L2 プログレッシブ
垂直指向性: 10°



L2D プログレッシブ
垂直指向性: 60°



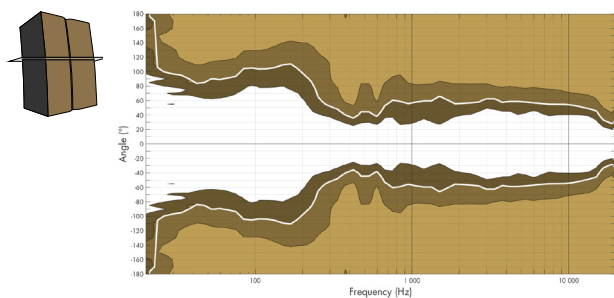
L2 Panflex
上部2モジュール 70°
下部2モジュール 110°



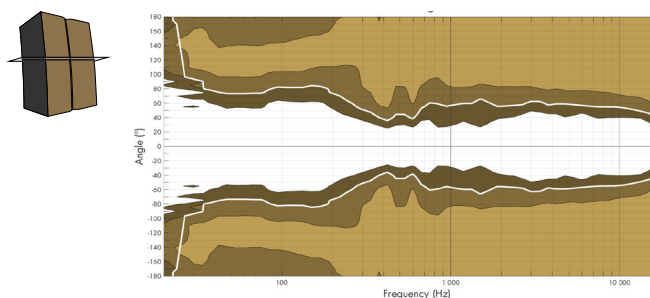
L2D Panflex
上部2モジュール 110°
下部2モジュールは110°から140°
に変化する固定指向性

バンドワイズ

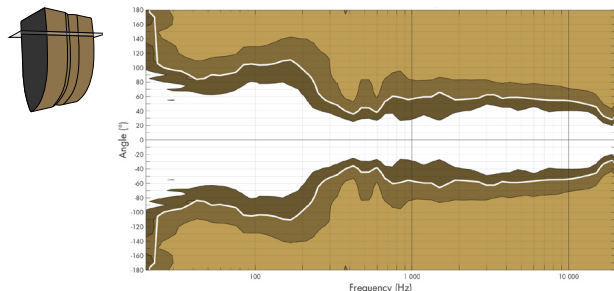
L2 Panflex 110° カーディオイドパターン



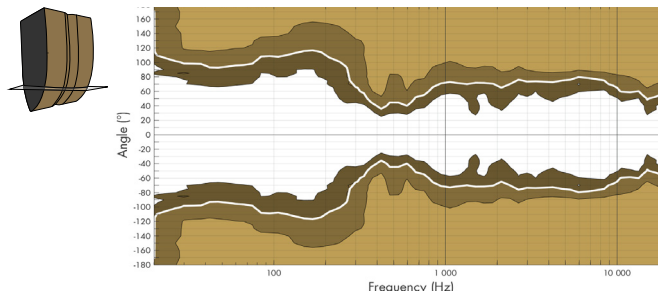
L2 Panflex 110° スーパーカーディオイドパターン



L2D Panflex 110° カーディオイドパターン



L2D 固定曲率110°~140° カーディオイドパターン



▶ 単一のL2またはL2Dにおける水平面の分散角度図。パンフレックスセッティングまたはカーディオイドパターンを様々に設定。-3dB、-6dB、-12dBの等音圧を線で描画。

L2_SPS JP_11.04.23 © L-Acoustics. 権利保護。転載を禁じます。予告なく変更する場合があります。

L2 ロングスロー・プログレッシブ・ラインソース



PROGRESSIVE
ULTRA-DENSE
LINE SOURCE
(PULS)



DOSC



PANFLEX DSP



L-VENTS



INTEGRATED
CARDIOID

Lシリーズに属する L2 は、中規模から大規模のモバイルおよび設備用アプリケーション向けに設計されたフルレンジのプログレッシブ・ラインソースエレメントです。プログレッシブ・ウルトラデンス・ラインソース (PULS) 技術に基づき、L2は音響性能、パワー対サイズ・重量比、設置の容易さにおいて、これまでにないコンビネーションを実現しています。

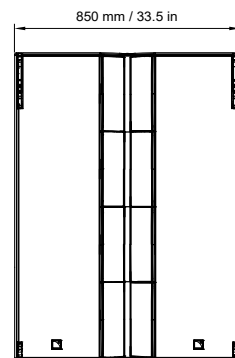
DOSCウェーブガイドに搭載された8個の3インチコンプレッションドライバー、8個の10インチドライバー、4個の12インチドライバーを側面に配置し、広い帯域幅と強化されたLFコンターと高い出力能力を実現しています。LA7.16(i)が提供する16チャンネルのDSPとアンプ、そしてコンポーネント間の近接性を確保した高密度な単一エレメントの組み合わせは、かつてないレベルのコントロールと音の一貫性を生み出します。

L2は、10°の垂直制御を可能にするプログレッシブなメカニカル配列で形成され、水平方向のカバレッジの柔軟性を高めるために、ユーザーが調整可能なPanflex™のモジュールを4つ備えています。最大4台のL2、または3台のL2と1台のL2Dを組み合わせることができ、キャプティブ・リギング・システムにより、自動的にしっかりとロックされた固定 Jシェイプのラインソースを形成します。エレメント間の角度がないため、セットアップを間違えることがなく、作業スピードも大幅にアップします。サイズと運搬用アクセサリーの組み合わせにより、現場での設置が容易になり、トラックや倉庫での保管スペースを削減することができます。

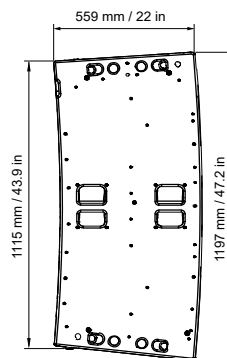
L2 仕様:

タイプ	16 ch アクティブ プログレッシブカーヴァチャーWST [†] LA7.16/LA7.16iにてドライブ	
周波数特性 (-10 dB)	45 Hz - 20 kHz	
最大 SPL ¹	フルエレメント	ファーストモジュール
	155 dB ([L2_70])	147 dB ([L2_70])
公称指向角度	垂直 : 10° プログレッシブ 指向性パターン 水平 : 4 x Panflexモジュール70°/110° か 90° 非対称 一体型カーディオイド/スーパーカーディオイドパターン	
トランスデューサー	LC: 4 x 12 インチ ネオジウム コーンドライバー LF: 8 x 10 インチ ネオジウム コーンドライバー HF: 8 x 3 インチ ネオジウム コンプレッションドライバー	
アコースティックロード	LC/LF: パスレフ、L-Vents HF: DOSC ウェーブガイド、Panflex™	
公称インピーダンス	LC/LF/HF: 8 Ω/8 Ω/8 Ω	
コネクター	1 x 37ピン オスコネクター(32ピンのみ使用)	
リギングとハンドリング	L2Dと互換性のあるフラットフィット4点 格納リギングシステム	
重量(本体)	158 kg	
キャビネット	プレミアム パルチックパーチ/ブナ積層合板	
フロント	コーティングされたスチールグリル 音響透過性3Dファブリック	
リギングコンポーネント	ハイグレード スチール 耐食処理	
フィニッシュ	ダークグレイブラウン Pantone 426 C	
IP	IP55	

¹ クレストファクター4のピンクノイズを用いて自由空間1m地点におけるピークレベル ([]内に表記されたプリセットにて)



正面



側面

L2 SPL¹ 10/04-23 © L-Acoustics, 最新図面・仕様を採ります。予告なく変更する場合があります。

L2D ロングスロー・プログレッシブ・ライン・ソース



Lシリーズに属する L2D は、中規模から大規模のモバイルおよび設置アプリケーション向けに設計されたフルレンジのプログレッシブ・ラインソースエレメントです。プログレッシブ・ウルトラデンス・ラインソース (PULS) 技術に基づき、L2Dは音響性能、パワー対サイズ・重量比、設置の容易さにおいて、これまでにないコンビネーションを実現しています。

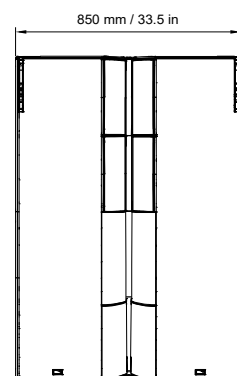
DOSCウェーブガイドに搭載された8個の3インチコンプレッションドライバー、8個の10インチドライバー、4個の12インチドライバーを側面に配置し、広い帯域幅と強化されたLFコンターと高い出力能力を実現しています。LA7.16(i)が提供する16チャンネルのDSPとアンプ、そしてコンポーネント間の近接性を確保した高密度な単一エレメントの組み合わせは、かつてないレベルのコントロールと音の一貫性を生み出します。

L2Dは、60°の垂直制御を可能にするプログレッシブなメカニカル配列で形成されています。L2Dは4つのモジュールに分かれており、上部2つはPanflex™を採用し、水平方向のカバレッジに柔軟性を持たせ、下部2つは110°から始まり、下部では140°まで徐々に広がる固定されたプログレッシブ・カバレッジとなっています。L2Dは単体で使用することができ、ポイントソースの使いやすさと強化されたラインソースの性能を兼ね備えています。また、L2DはL2のダウンフィルとして、オートロック・リギング・システムを介してL2に連結し、固定されたJ字シェイプのラインソースを形成できます。エレメント間の角度がないため、セットアップを間違えることがなく、作業スピードも大幅にアップします。サイズと運搬用アクセサリーの組み合わせにより、現場での設置が容易になり、トラックや倉庫での保管スペースを削減することができます。

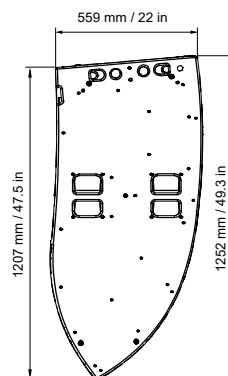
L2D 仕様:

タイプ	16 ch アクティブ プログレッシブカーヴァチャーWST ¹ LA7.16/LA7.16iにてドライブ	
周波数特性 (-10 dB)	45 Hz - 20 kHz	
最大 SPL ¹	フルエレメント	ファーストモジュール
	151 dB ([L2_70])	147 dB ([L2_70])
公称指向角度	垂直 : 60° プログレッシブ 指向性パターン 水平 : 上部2モジュール Panflex 70°/110° か 90° 非対称 下部2モジュール 110° から140° 一体型カーディオイド/スーパーカーディオイドパターン	
トランスデューサー	LC: 4 × 12 インチ ネオジウム コーンドライバー LF: 8 × 10 インチ ネオジウム コーンドライバー HF: 8 × 3 インチ ネオジウム コンプレッション ドライバー	
アコースティックロード	LC/LF: パスレフ、L-Vents HF: DOSC ウェーブガイド、Panflex™	
公称インピーダンス	LC/LF/HF : 8 Ω/8 Ω/8 Ω	
コネクター	1 × 37ピン オスコネクター(32ピンのみ使用)	
リギングとハンドリング	L2と互換性のあるフラットフィット4点 格納リギングシステム	
重量(本体)	149 kg	
キャビネット	プレミアム バルチックバーチ/ブナ積層合板	
フロント	コーティングされたスチールグリル 音響透過性3Dファブリック	
リギングコンポーネント	ハイレグド スチール 耐食処理	
フィニッシュ	ダークグレイブラウン Pantone 426 C	
IP	IP55	

¹ クレストファクター4のピンクノイズを用いて自由空間1m地点におけるピークレベル ([]内に表記されたプリセットにて)



正面



側面

L2D_SP_1.0/04-23 © LACOUSTICS. 無断複製・転載を禁じます。予告なく変更する場合があります。